

一般市民による応急手当の主な変更点

		一 般 市 民		
		改 正 後	改 正 前	
年 齢 区 分	成 人	8歳以上	8歳以上	
	小 児	1歳以上8歳未満	1歳以上8歳未満	
	乳 児	1歳未満	生後28日以上1歳未満	
	新 生 児		生後28日未満	
心 肺 蘇 生	対 象		普段どおり息をしていない	循環サインなし
	人 工 呼 吸	成 人	1秒かけて、胸が上がる程度	2秒間で500～800ml (5秒に1回)
		小 児		1～1.5秒間で軽く胸が上がる程度 (3秒に1回)
		乳 児		
		新 生 児		1秒間で軽く胸が上がる程度 (1～2秒に1回)
	胸骨圧迫回数 (心臓マッサージ)	成 人	1分間に約100回のテンポ	1分間に約100回のリズム
		小 児		1分間に少なくとも100回のリズム
		乳 児		
		新 生 児		1分間に約120回のリズム
	胸骨圧迫強さ (心臓マッサージ)	成 人	4cm～5cm胸が沈む程度	3.5cm～5cm胸が沈む程度
		小 児	胸の厚さの1/3が沈む程度	胸の厚さの1/3が沈む程度
		乳 児		
新 生 児				
胸骨圧迫と (心臓マッサージ) 人工呼吸の比率	成 人	30:2 (1人法、2人法とも同様)	15:2	
	小 児		5:1	
	乳 児			
	新 生 児		3:1	
A	連続実施回数	1回	適応があれば3回連続	
E	対象年齢	1歳以上	8歳以上	
D	実施後の対応	直ちに胸骨圧迫再開	心電図解析後に循環サインの確認	
異 物 除 去	成 人	背部叩打法、腹部突き上げ法	背部叩打法、ハイムリック法、 側胸下部圧迫法	
	小 児		背部叩打法、側胸下部圧迫法	
	乳 児	背部叩打法、胸部突き上げ法	背部叩打法	
	新 生 児			
止 血 法	直接圧迫止血法		直接圧迫止血法、止血帯法	